

令和4年度予算主要事業の概要
(事業別説明資料)

神岡振興事務所



目 次

鉱山資料館のリニューアル基本設計等の実施	3
----------------------------	---

【拡充】 鉾山資料館のリニューアル基本設計等の実施

1 事業費（単位：千円）		【財源内訳】		【主な使途】	
	8,411	ふるさと納税	8,000	委託料	8,000
		一般財源	411	謝礼	360
（前年度予算	1,892）			その他	51

2 事業背景・目的

平成30年度に神岡町の若手有志により「神岡の街づくりを考える会」が立ち上がり、令和元年度にその検討結果が提言書として市へ提出されたことを受け、市では「令和版神岡のまちづくり検討会議」を設置し、提言を具現化するための協議をおこなってきました。その協議の中で、鉾山資料館の展示が古くてわかりにくい、当時の世相もわかるようなものが欲しいなどの課題が挙げられ、今の時代にあったわかりやすく体験型学習などができる施設にするべきとの意見がまとめられました。

これを受け市では、まず鉾山資料館の躯体が改修可能な状態であるかどうかの耐震調査を令和3年度に実施したところ、耐震補強を実施すれば今後も問題なく活用できる状態であることがわかりました。

このことから、令和4年度は、当施設のリニューアル後のあるべき姿などのコンセプトの決定と基本設計をおこなうとともにコスト面について調査・検討を行います。

3 事業概要

当施設のリニューアル後のあるべき姿、例えば神岡の今の子供たちが「鉾山の町 神岡」を実感できる施設など、具体的なコンセプトを「令和版神岡のまちづくり検討会議」のメンバーや有識者等を交えた検討委員会を設置して協議を行いつつ、基本設計を実施します。併せて企業版ふるさと納税募集や国等の補助金について検討をすすめ、令和7年度のリニューアルオープンを一つの目安として進めます。

なお、リニューアルについては、寄付や補助金を活用するなどにより資金確保ができる見通しが立った後に整備をおこなうこととします。



担当課：神岡振興事務所市民振興課（☎0578-82-2253） 予算書：P. 55